

科目名	古文書基礎学 1					単位	2.0
担当教員	秋間 康夫						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	1	授業番号	2307

●授業のテーマ

古文書に関する基礎知識を学び、くずし字を読む。

●到達目標

1. くずし字の内、ひらがなを読むことができる。
2. くずし字の内、頻出の漢字を読むことができる。
3. くずし字 2 を翻刻し、その内容を解釈し、味わうことができる（発表）。

●学習内容(授業概要)

古文書について、その伝来や保存管理の取り組み、文字や書札礼、紙の種類などを学習し、具体的に古文書を読み解くことができるようになることを目的とする。

●学習内容(授業計画)

1. 講義概要
2. 古文書について
3. 文書と文献について
4. 文字・用紙について
5. 書札礼について
6. 花押について
7. 位署書について
8. 公式様文書
9. 公家文書
10. 鎌倉幕府の支配文書 (1) 一下文—
11. " (2) 一御教書—
12. 室町幕府の支配文書 (1) 一施行状—
13. " (2) 一御内書—
14. 江戸幕府の支配文書 (1) 一朱印状・判物—
15. " (2) 一老中連署奉書—

●準備学習・事後学習の内容

毎時間予習をしっかりと、講義後にその日の整理をし、問題点があれば書き記しておくこと。

●成績評価方法・基準

発表 4 割、ポレート 4 割、平常点 2 割

●テキスト（必携）

《No.1.》書籍名：くずし字解説辞典 普及版、著者名：児玉 幸多編、出版社：東京堂出版、販売先：生協

●参考文献／その他

講義時に指示。

●履修上の注意

受講生は講義に対する積極的な態度が要求される。

